

平成 25 年度座談会「町長と語ろうまちづくり」(山北第 1 ブロック地区)

開催日時	平成 25 年 9 月 18 日 (水) 午後 7 時から午後 8 時 55 分	天気 晴れ
場所	第 2 児童館	
町民参加者	男 19 人 女 4 人 (40 代以下 1 人、50 代 1 人、60 代以上 21 人)	
町出席者	町長、副町長、教育長、企画財政課長、総務防災課長、福祉課長、事務局 2 人	

出席者から出された主な意見や提案

《テーマ：災害時における要援護者の避難場所について》

- 近隣避難支援者として登録する際、印鑑を押印して承諾することとなっているが、責任の問題もあり中々承諾していただくのは難しいのではないかと。
- 要介護者、障害者等に対する災害時支援の範囲や責任をはっきりしておかなければ、この制度は運用できないのではないかと。
- 要援護の登録者は地域に自分の情報が提供されるということを理解しているのか。
- 自治会では自治会内の全ての世帯の状態を把握しているわけではない。要援護者に登録していない方は支援しなくても良いのか。
- 自治会、組内に支援に同意できない方がいた場合、その方にも要援護者の情報を提供して良いのか。
- 高齢者の介護予防や生きがいづくりについて、町として具体的にどう考えているのか聞きたい。
- 10 年後、65 歳以上人口が 4 割以上になると示されており、今後団塊の世代が高齢者となると、益々施設入所が難しくなる。そうなった場合、在宅介護がかなり増えてしまうと思うが、町ではどのように考えているのか。

《テーマ：その他》

- パークゴルフ場の芝生の維持管理のために散水しているようだが、2 時間・3 時間エンジン音が響いているので、電気による散水に変えるなど騒音対策について検討していただきたい。
- パークゴルフ場駐車場が少ないのではないかと。足柄上郡の老人会でも山北町のパークゴルフ場を利用しようと考えているが、駐車場が少ないため、参加者数に制限をかけねばならないため、駐車場を増やすことができないかと思う。

○事業者系のゴミは有料だが少量ならば一般ゴミとして無料で出せるようにしている。これを事業者にしっかりと周知し、適切にゴミを出しているか町で確認はしているのか。

○町内に空き家が非常に多いが、山北町は首都圏からも比較的近く環境も良いので、これらの条件を生かして空き家を活用した商売や山北町らしい取り組みができればと考えている。

○町内に商業施設ができる予定だが、車が運転できない方や高齢者の方の足となるような買い物バスや宅配サービス等を配備して頂き、生活用品の購入ができるようにして頂きたい。

○現在、山歩きが流行しているので、共和から大野山へ抜ける獣道のような昔からある道や丹沢山系、丸山等を結ぶ散策路を探し情報発信してみてもどうか。